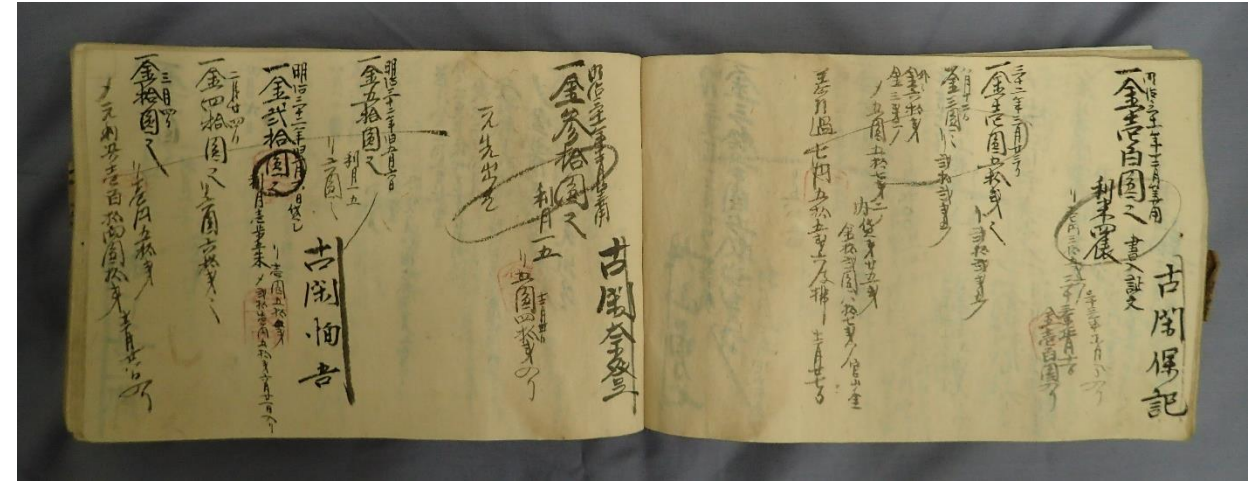


だいふくちょう

大福帳のつくりかた



大福帳は、主に明治時代から昭和時代にかけて商家で使用された、お金の出入りを記録した帳簿(ちょうぼ)のこと。福運が来ることを願って、表紙に「大福帳」と記しました。



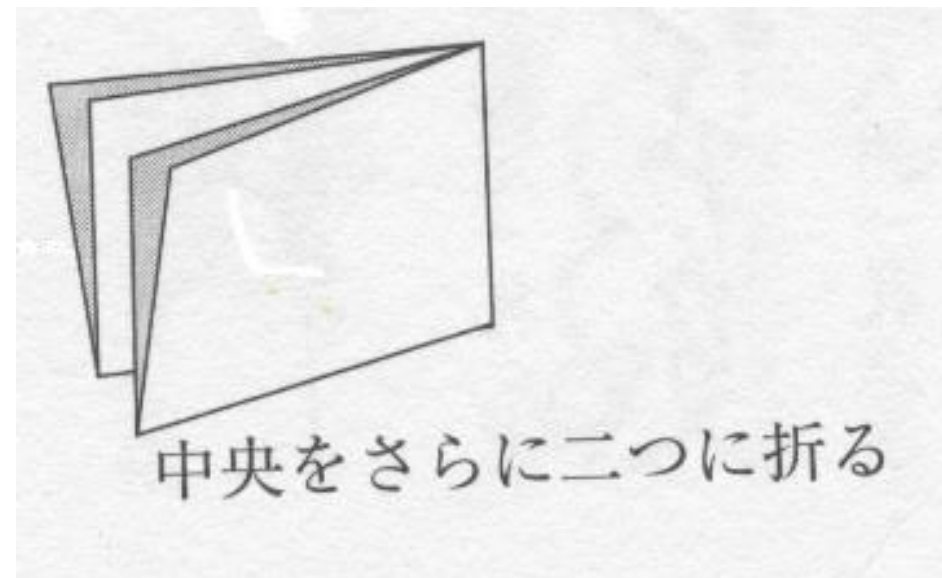
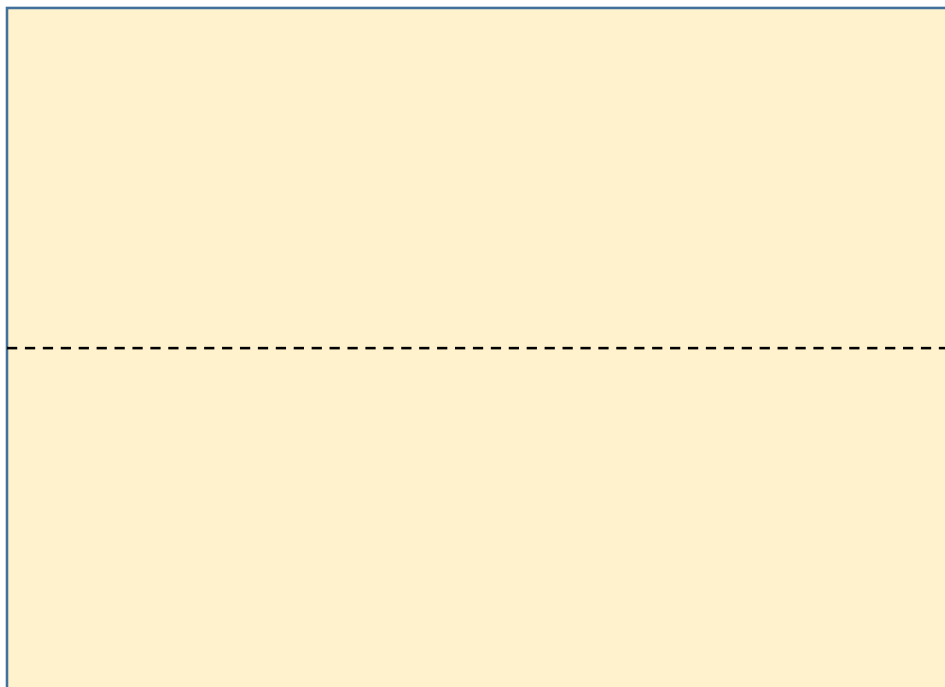
オリジナルの大福帳を作ってみよう！

準備するもの

- 紙 A4～B4ぐらいの大きさ 10枚ていど
裏が白紙であれば折り込みチラシなどでもOK
- ひも
- ペン
- 千枚通しがあると便利

① 紙をおる

横に二つにおる



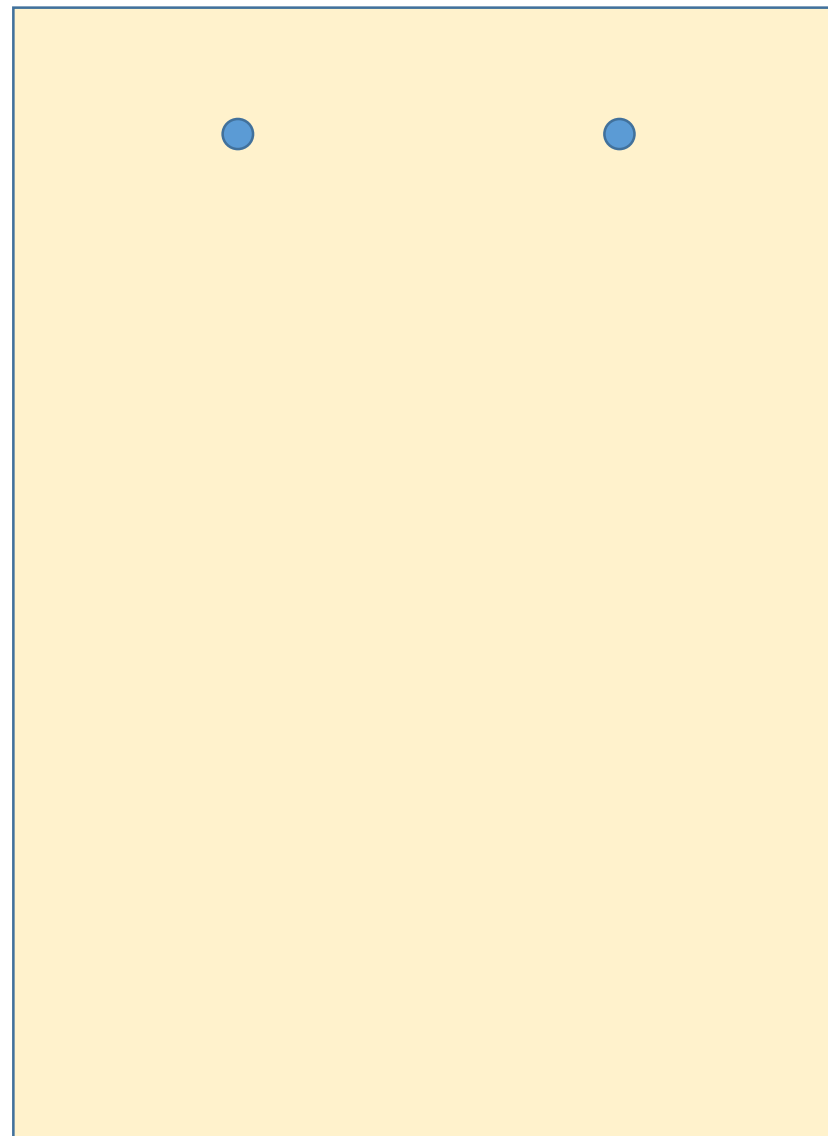
作りたいページ数のぶん、
同じ作業をくりかえす

紙1枚で4ページ作れるよ

中央をさらに二つに折る

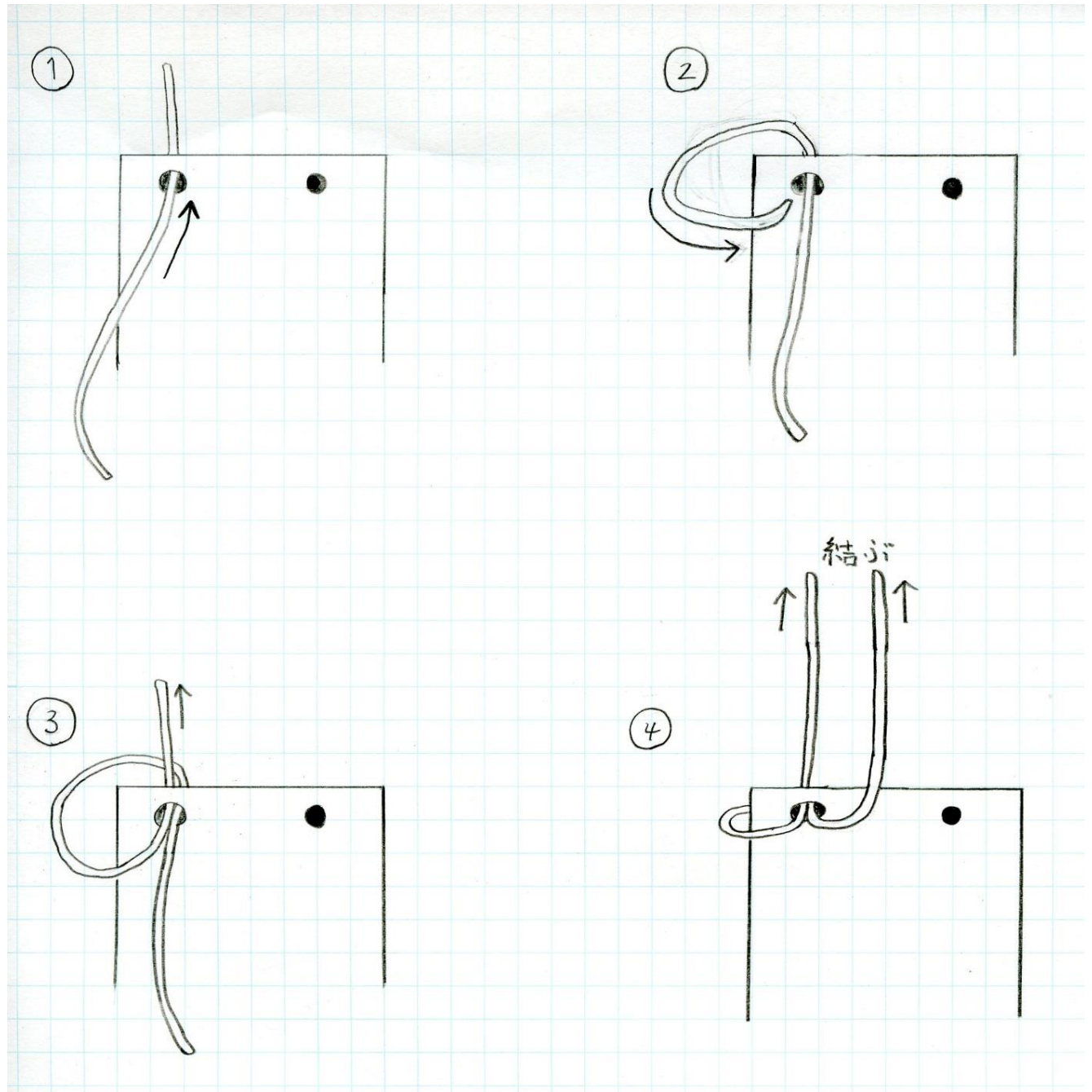
② 紙に穴をあける

千枚通しがあると便利

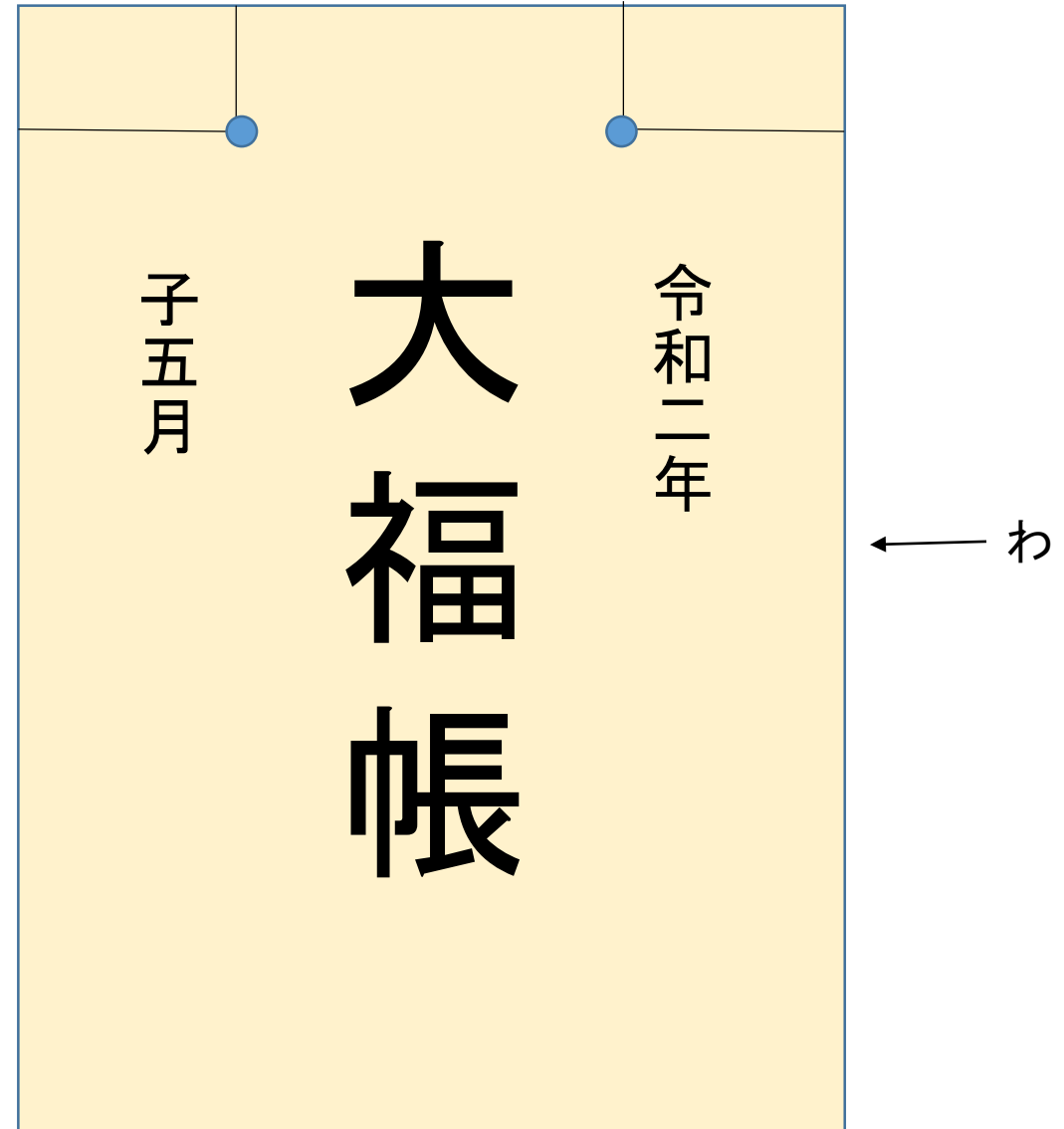


← わ

③ ひもをとおす



④ 表題を書く



⑤うしろ表紙に家訓(かくん)を書く

わ→

信用は資本なり
正直は利益なり